

平成 2 2 年度 相生学院高等学校 学校評価結果

構造改革特別区域法等の基準により相生市が設置の認可を行った相生学院高等学校について、平成 2 2 年度の学校運営全般の状況を同校から提出された資料、現場の視察、相生市教育特区学校設置審議会の意見等を参考に市として評価を行いましたので、その結果を次のとおり公表いたします。

		評 価 の 視 点	評 価	評 価 コ メ ン ト
評 価 項 目	各教科の状況	授業の状況 特別支援教育の状況 進路指導の状況	良い	<p>授業等の状況については、単位制で高校卒業を目標とする教育課程の仕組み（指導計画）は整い、更に担任制を導入することにより、一層の徹底を図っている。また、生徒の実態を踏まえた指導は、画一的な授業に加え、個別指導、少人数指導を可能な限り行っているなど評価できる。</p> <p>進路指導についても、生徒入学時から目的意識を持つように指導するとともに、資料室を設けるなど適切な指導が行われ、着実に実績を上げている。就職については、合同説明会への引率を保護者も対象として行い、また、資格取得の支援として、積極的に取得できる環境整備を行っていることは評価できる。</p>
	生徒の状況	生徒の人格的発達 の状況 生徒指導等の状況 安全管理の状況 学校に対する生徒・保護者の意見・ 要望等の状況	良い	<p>生徒は本校のきめ細かな学習指導はもとより、心温まる豊かな生徒指導を受け、明るく意欲的な学校生活を送っている。</p> <p>生徒指導については、全職員が指導方針（心の理解・指導・ケア）を遵守し、初期段階での問題解決を目指し努力しており一定の評価ができる。生徒の健康管理では、通信制のため健康診断の義務付けはないものの、生徒一人ひとりの健康づくりのために、サポート体制を確立していったほしい。</p>

<p>学校管理運営 の状況</p>	<p>組織運営等の状況 教育目標と学校評価の状況 設置者と学校の取組状況</p>	<p>おおむ ね満足</p>	<p>組織運営については、相生学院高等学校校務分掌に基づく運営がなされている。</p> <p>学校評価の状況については、設置認可者が作成する第三者評価の事前の記入シートは、積極的に文章化され学校の全体像を把握することができる。今後、学校評価において、外部評価、学校関係者評価等を取り入れ、総合的な判断のもとに学校管理運営を行うことを切望する。</p> <p>設置者と学校の取組み状況については、教育教具は適切に整備されているとともに、通信制の特色を生かし、様々な IT 機器を利用し教材の配布、連絡、指導を行っている。</p>
<p>学校・家庭・ 地域の連携協 力の状況</p>	<p>学校に関する情報公開の状況 学校と保護者・地域住民等との連携 協力の状況</p>	<p>おおむ ね満足</p>	<p>学校に関する情報公開の状況については、ホームページで教育方針等、学校の特色を発信しているとともに、クラブ活動では新聞で取り上げられるほどの成果を上げ、学校の知名度の向上に寄与している。</p> <p>また、スクーリング時に市内での漁業・農業の体験学習やペーロン祭などの地域行事等に積極的に参加し、地域との交流を図り、一定の評価ができる。</p>
<p>学校設置によ る効果</p>	<p>学校が設置されたことによる経済 効果</p>	<p>おおむ ね満足</p>	<p>市内や近隣地域の不登校生の入学及び高校中途退学者の転編入学により、生徒の自立支援への豊かな学校教育が推し進められている。</p> <p>学校設置による経済的な効果は、前年度と同様にスクーリング時の生徒の市内での宿泊や飲食等によるメリットが若干生じている。</p> <p>なお、各報道機関がテニス部の活躍を中心に報道し、相生学院高等学校の知名度を高めるとともに、相生市のPRになり市への貢献度は大きい。</p>

	市との連携協力の状況	市への現状報告及びセーフティネット対策の状況	おおむね満足	市と学校との事務連絡や報告などでは一定の連携が図られているが、書面等を通じた、より厳格な方法により相互間連携の強化を図ること。
--	------------	------------------------	--------	---

<p>総 括 ・ 課 題</p>	<p>相生学院高等学校評価基準に基づき総合的に評価を行った結果、全体的には一定の評価ができる。 今後、より良い学校風土を築き上げていく時期であり注目される立場になりつつある状況において、学校の特色を一層打ち出すとともに、校舎内外の環境整備も進め、在校生や卒業生達が誇れる相生学院高等学校づくりに邁進していただきたい。</p>
----------------------------------	---

評価項目については、「優れている」、「良い」、「おおむね満足」、「要改善」、「注意」の基準で評価しています。